

かぞくとチャレンジ

令和4年5月12日
長瀬小学校 校長室だより
No.1

5月、もうすぐ長瀬小たてわりリンピックです。これまで、たてわりごとに、れんしゅうをつづけてきました。14日には、力を出しきりましょう。



1かいめの「かぞくとチャレンジ」は、「かぞくと うでずもうをしよう」です。手をにぎりあって、力くらべをしてみましょう。うでずもうをやってみて、かぞくの手のよ

うすや、うでの力はどうか。思ったことをかいてみましょう。がんばれ！
5月17日（火）まで

年 なまえ

うでずもうのあいては、だれでしたか。

うでずもうをやってみて、おもったことはなんですか。

うらも あります。

ご家族の皆様

令和4年度が始まり、1か月が過ぎました。新型コロナウイルス感染防止を継続しながら、できる限り学校行事等を計画どおりに行うようにしたいと考えています。子供たちの命を第一に進めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。



昨年度より「かぞくとチャレンジ」に協力をお願いしています。今年度も、継続したいと考えています。

その私の思いは、次のとおりです。

東日本大震災から11年が過ぎました。この11年、被災地の方々は、必死に「復興」を目標に力を注いできました。その姿を子供たちは、かたわらでずっと見ていたはずで、もしかしたら、頑張っている家族に思いをぶつけることなく、家族と共に歯を食いしばって過ごしていたかもしれません。そして、昨年からの新型コロナウイルス感染による不安な生活の変化が加わりました。

このときだから、子供たちが家族といっしょに取り組むチャレンジで、家族とふれあう時間を持ち、じっくり向き合う機会が増えることを願って、校長室より「かぞくとチャレンジ」を提案したいと思います。子供たちが、心の居場所を確認できる機会にしたいと考えています。

できない場合には、無理をしなくても結構です。

第1回は、「かぞくと うでずもうをしよう」です。ご家族の皆様もぜひ、子供たちの手や腕の力の感触を書いてください。よろしくお願いします。

ご家族どなたの感想ですか。

子供たちとのうでずもうは、いかがでしたか。

ありがとうございました。